



 国松石材店

過去から未来への絆



京都型二重台



五輪塔

1

国松石材店

供養と感謝の心を大切にする
美しい伝統的精神。
とこしえに変わらぬ真心。



京都型芝台付



石碑型地藏尊



舟型地藏尊



五輪塔芝台付



京都デラックス型



宝篋印塔

手を合わせ、時空へと思いを馳せれば...

2

国松石材店



神戸型



大阪型



宝塔

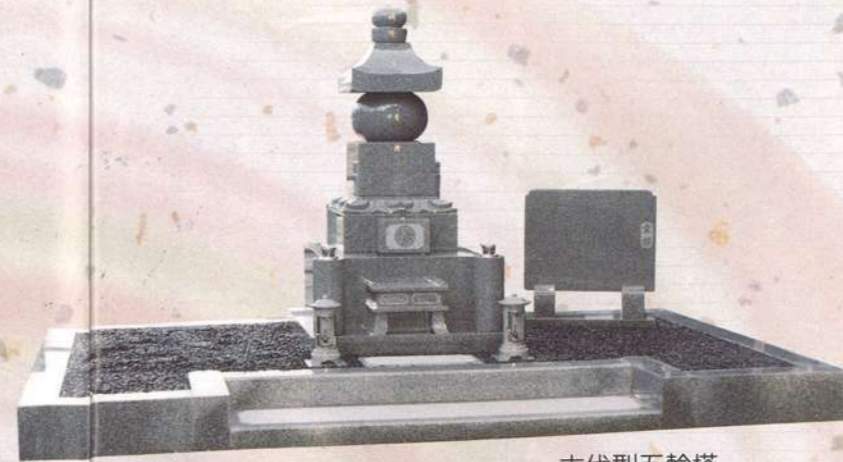
悠久の 思いを馳せて...



上蓮華付石碑
(間口:3.6m×奥行:2.2m)



関東型巻石
(間口:1.5m×奥行:1.5m)



古代型五輪塔
(間口:3.6m×奥行:2.2m)



舞台式外柵
(間口:2.7m×奥行:1.8m)

3
国松石材店



基壇型巻石
(間口:0.9m×奥行:1.1m)



8寸京都型二重台
(間口:1m×奥行:1.5m)



8寸京都型芝台付
(間口:1.1m×奥行:1.8m)

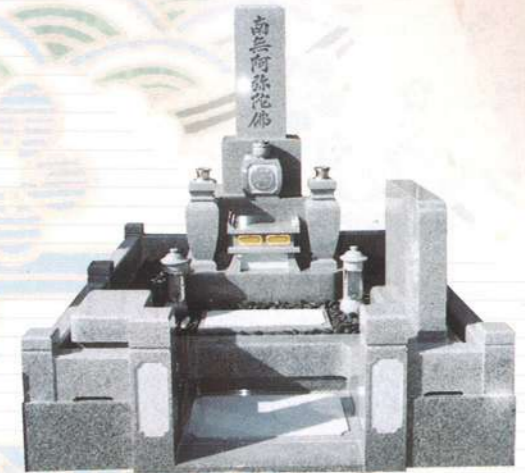


9寸芝台付
(間口:2m×奥行:1.5m)



8寸二重台
(間口:2m×奥行:2m)

4
国松石材店



京都デラックス型石碑・霊標
(間口:1.8m×奥行:2.2m)



上下蓮華付石碑・舟形地藏尊・霊標・塔婆立
(間口:2m×奥行:1.5m)



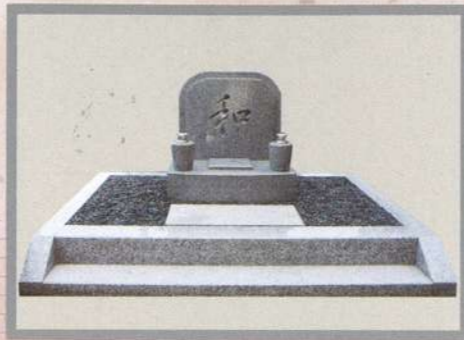
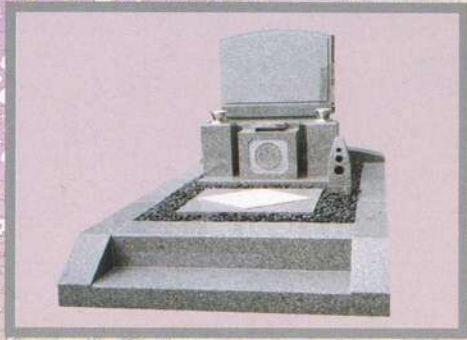
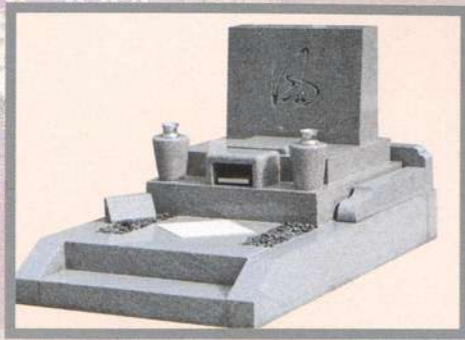
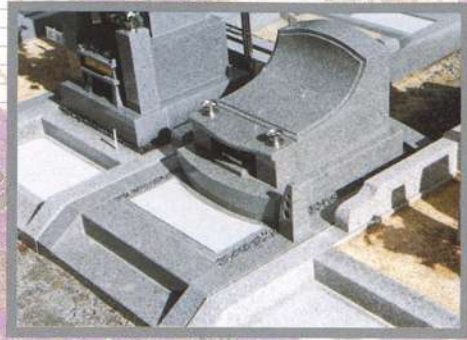
夫婦墓・五輪塔・宝篋印塔・地藏尊
(間口:3.6m×奥行:2.9m)



五輪塔・石碑型地藏尊
(間口:2m×奥行:1.5m)

絆を永遠に・・・

洋型・デザイン墓石



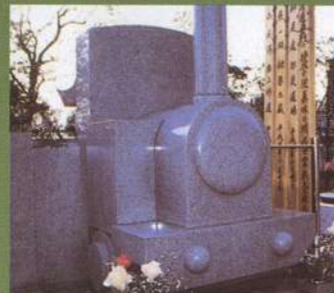
5 国松石材店



神社・仏閣

6 国松石材店

記憶と感謝、あなたへの想いを込めて・・・



家族全員山好きでスキーをしています。亡くなったお父さんは指導員の腕前であった。山の斜面にシュプールを描いて。

将来音楽家になることを夢見ていた娘さんへ。ご両親は毎週土曜日このピアノの音を聴きにいかれるそうです。

故人は車が大好きでした。二人の娘さんの想い出がカタチになりました。

交通機動隊勤務の息子さんは取締中に殉職されました。地区を代表して白バイの全国大会に出場。また、プライベートでもモトクロスA級ライセンスを持って各種大会での活躍に相応しいお墓をどの願いを込めて。



空を見上げてごらん ゆったり 悠遊 雲もゆうゆう 鳥も悠遊

「いいちゃんに背広を着せてあげよう」 洋服仕立業で開業された祖父を偲び、お孫さんがデザインを。

若い頃から動物好きで、騎手になる夢を。しかし、反対され装蹄師に。父の夢だった騎手や牧場、動物園をかなえてあげたくて。

19番ホールもあるゴルフコース型のお墓。ご両親がこよなく愛するゴルフをモチーフにご両親が健在なうちにプレゼント。



十一面観音



聖観音



慈心塔

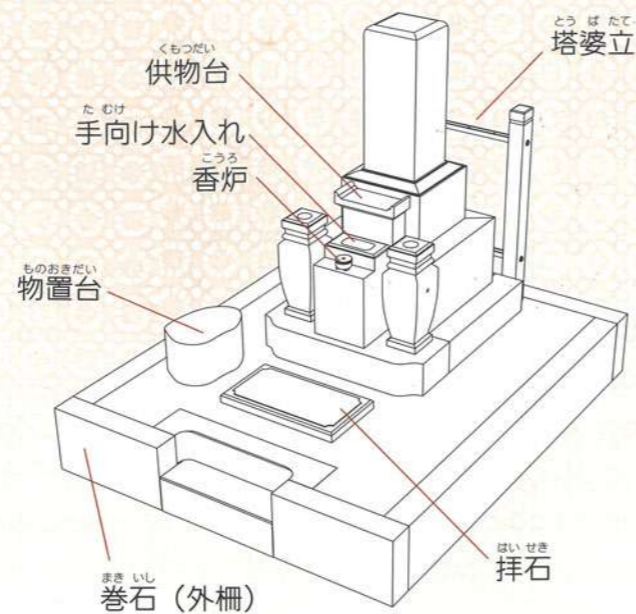
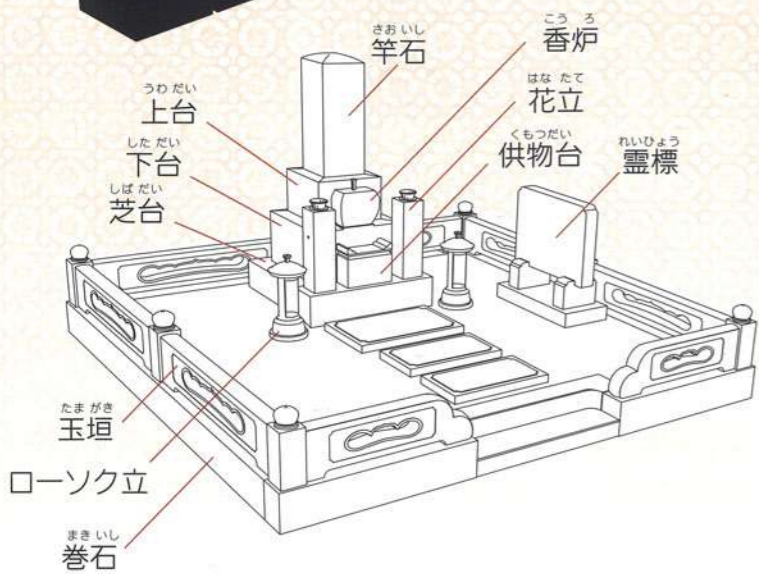


天水受

十三重の塔

狛犬

お墓の名称



【石碑】 上から竿石・上台・下台・香炉・花立・供物台等を組み合わせた一式を石碑といいます。竿石の横幅で寸法を表し、8寸(約24cm)なら8型、9寸(約27cm)9型といいます。五輪塔や、洋型、神式等々、宗教、祭祠により形式が違い、京都型、大阪型、神戸型等と、地域によっても少しずつ形が違います。

【竿石】 一番上の軸石のことです。棹石、仏石とも呼び、一家のお名前(戒名・唱名)や、お題目等を刻みます。

【芝台】 石塔の下に据えるものです。四ツ石とも呼び、四個の石で納骨室を囲い水が溜まるのを防ぐ働きがあります。

【霊標】 戒名碑、法名碑、墓誌ともよばれ埋葬されている方々の記録や、家の由来を記したりします。

【物置台】 お参りの際、手荷物などを置いたりするものです。

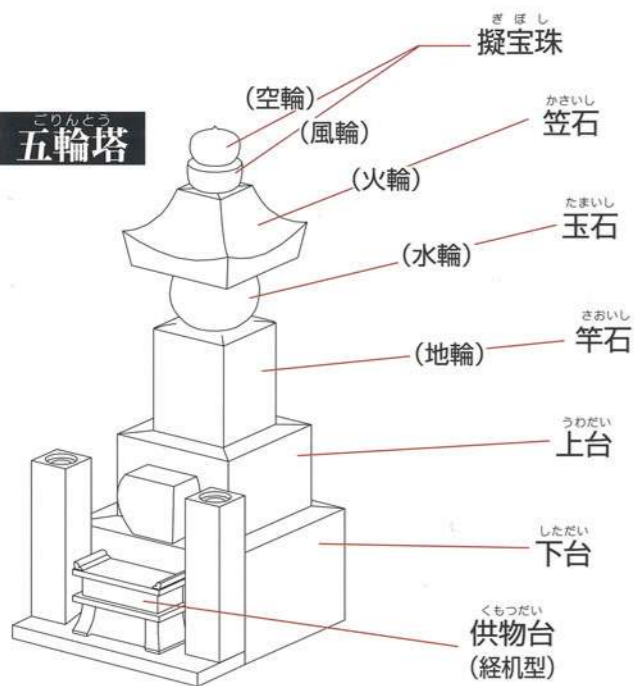
【供物台】 ご先祖や故人の好物だったものなどをお供えする台です。

【玉垣】 墓地に他人が侵入したり、みだりに足を踏み入れたりするのを防ぎます。

【巻石】 墓地の境界を示すものです。境界が無いと、長い年月の間に、隣との境がハッキリしなくなり継承のときに困るという問題が生じます。これらを防ぐ意味からも巻石を設ける必要があります。(外柵・境界石・墓石とも呼ばれます)

【拝石】 墓地内の踏み石です。お参りする際の足場ともなります。

五輪塔



お墓の付属品



お墓に刻む文字

お墓に彫刻する文字について、必ずこうでなければならぬという規則は基本的にないといわれています。故人あるいは、そのご家族の帰依している仏教、神道、宗派により、梵字、お題目等が異なります。

各宗派共通	天台宗	真言宗	浄土宗	禅宗(臨済宗・曹洞宗)	真宗	日蓮宗	神道
□ □ □ □ 家之墓	卍 □ □ □ 家之墓	卍 □ □ □ 家之墓	卍 □ □ □ 家之墓	○ □ □ □ 家之墓	南無阿彌陀佛	南無妙法蓮華經	□ □ □ □ 家奥津城

宗派と宗祖、ご本尊と本山

【日本仏教の宗旨宗派】

■天台宗(てんだいしゅう)

ご本尊: 特定の仏を本尊とすることはなく、阿彌陀如来、釈迦如来、観世音菩薩などを本尊とすることが多い。

本山: 比叡山延暦寺
宗祖: 伝教大師【最澄】

経典: 法華經(妙法蓮華經)、大日經、金光明經、仁王般若波羅蜜經、浄土三部經など

天台系宗派: 天台寺門宗(三井寺)、天台真盛宗(西教寺)、和宗(四天王寺)など

有名寺院: 平泉中尊寺、東京寛永寺、京都三千院など

■真言宗(しんごんしゅう)

ご本尊: 大日如来(釈迦如来、阿彌陀如来、薬師如来や観音、文殊、地藏などの菩薩も祀られている)

本山: 金剛峰寺(高野山真言宗)、智積院(智山派)、長谷寺(豊山派)、仁和寺(御室派)、醍醐寺(醍醐派)、大覚寺(大覚寺派)、勧修寺(山階派)、泉湧寺(泉湧寺派)、教王護国寺(東寺・東寺真言宗)、根来寺(新義真言宗)

宗祖: 弘法大師【空海】

経典: 大日經、金剛頂經、理趣經、蘇悉地經など

有名寺院: 成田山新勝寺、川崎大師、京都東寺など

■浄土宗(じょうどしゅう)

ご本尊: 阿彌陀如来(観音菩薩、勢至菩薩を脇侍とする阿彌陀三尊)

本山: 知恩院
宗祖: 和順大師【法然】

経典: 浄土三部經(無量寿經・観無量寿經・阿彌陀經)

浄土系宗派: 西山深草派、西山浄土宗、西山禅林派・・・等

有名寺院: 長野善光寺大本願、久留米善導寺・・・等

■曹洞宗(そうとうしゅう)

ご本尊: 釈迦牟尼仏

本山: 永平寺・総持寺(福井・永平寺、横浜・総持寺の二本山制)

宗祖: 承陽大師【道元禅師】

経典: 般若部(大般若經、般若心經、金剛般若經)と法華部(法華經)、ほかに阿含部(梵網經)、華嚴部(華嚴經)、涅槃部(涅槃經)など。

有名寺院: 泉岳寺など

■臨済宗(りんざいしゅう)

ご本尊: 特定の宗派はなく、釈迦牟尼仏、薬師如来、大日如来、観世音菩薩、達磨大師、臨済義玄などが多い。

本山: 妙心寺(妙心寺派)、南禅寺(南禅寺派)、建仁寺(建仁寺派)、建長寺(建長寺派)、円覚寺(円覚寺派)、永源寺(永源寺派)、方広寺(方広寺派)、仏通寺(仏通寺派)、東福寺(東福寺派)、相国寺(相国寺派)、天竜寺(天竜寺派)、向嶽寺(向嶽寺派)、国泰寺(国泰寺派)、興聖寺(興聖寺派)

宗祖: 千光祖師【栄西】

経典: 特定の経典はないが(座禅行を重視)、主に般若心經、観音經、大悲呪(だいひしゅう)、座禅和讃、宗門安心章など

有名寺院: 金閣寺、竜安寺、西芳寺(苔寺)等

■浄土真宗(じょうどしんしゅう)

ご本尊: 阿彌陀如来

本山: 西本願寺(浄土真宗本願寺派)、東本願寺(真宗大谷派)、専修寺(高田派)、興正寺(興正派)、仏光寺(仏光寺派)、錦織寺(木辺派)、毫摂寺(出雲路派)、誠照寺(誠照寺派)、専照寺(三門徒派)、證誠寺(山元派)

宗祖: 見真大師【親鸞】

経典: 浄土三部經(無量寿經・観無量寿經・阿彌陀經)

有名寺院: 築地本願寺、耕三寺、他

■黄檗宗(おうばくしゅう)

ご本尊: とくになく、釈迦如来、薬師如来、地藏菩薩など。

本山: 万福寺

宗祖: 真空大師【隠元】

経典: 決まったものとしてはなく、日常読まれるお経をまとめたものを「禅林課誦(ぜんりんかしょう)」という。

日本三禅宗(臨済・曹洞・黄檗)の一つ

■日蓮宗(にちれんしゅう)

ご本尊: 「南無妙法蓮華經」の七文字。七文字のまわりに十界や諸尊の名を書いた「十界曼陀羅」が正式な本尊。

本山: 身延山久遠寺

宗祖: 立正大師【日蓮】

経典: 法華經(妙法蓮華經)、無量義經、観音菩薩行法經など

日蓮系宗派: 日蓮正宗、法華宗、不受布施派、本門佛立宗等

有名寺院: 池上本門寺、誕生寺、法華経寺など

お墓と仏事の豆知識

●お墓はいつ建てるのがいいの？

一般的には年回(一周忌・三回忌・七回忌など)に合わされたり、お盆や春、秋のお彼岸、四十九日や百ヶ日、あるいは祥月命日(しょうつきめいにち/毎年めぐってくる故人の命日)なども良い日であるといわれます。しかし、今を生きている人を基本にした仏教本来の考えでは、お墓をいつ建てたら良いという決まりはありません。大切なのは、建てる時期ではなく、供養の気持ちでしょう。

●開眼法要(かいげんほうよう)とは？

お墓ができたら納骨に先立ち、墓石に入魂する開眼供養を行います。呼び方は入魂式・入仏式・お霊入れ・性根入れ等、宗派や地方により様々に呼ばれます。お墓は建てただけではただの石に過ぎません。「開眼」とは、供養して仏の魂を迎え入れ故人の霊が宿ったものに変えてもらう儀式です。この儀式を執り行うことで、単なる石もお墓としての機能を持つようになります。また、ご先祖様のお家であるお墓が完成したことを祝うという意味もあります。時期的には、お墓を建てた後、お骨を納める時と合わせてされるのが一般的ですが、その場合は納骨法要も行います。開眼法要には多くの方に参列してもらえよう、年忌法要やお盆・お彼岸の親類縁者が集まりやすい機会を選ぶのが良いのではないのでしょうか。 ※浄土真宗では、開眼法要のことを「建碑式(けんびしき)」や「建碑法要」と呼びます。

●生前にお墓をつくれるの？

生前に建てるお墓のことを寿陵といいます。仏教では、自分の生前にあらかじめ死後の冥福を祈ったり、仏事をするを「逆修」といって、大変功德の高い善行と説いています。

●中陰・忌中とは？

仏教では一般に、四十九日の忌明け法要の日までを中陰と呼び、遺族はこの期間、結婚式などのお祝いごとへの出席は避けるようにします。この期間に営まれる法要を忌中法要と云い、初七日からはじまり49日の七七忌(しちしちにちき)で忌明けとなるまで、7日おきにつづきます。現在では途中の法要は省略されることが多いようです。四十九日には、施主が忌明けの法事と、納骨式(埋葬)を兼ねて行います。 ※忌明け法要は原則的には命日から49日目に行いますが、最近では49日目の直前の日曜日などに営むことが多いようです。

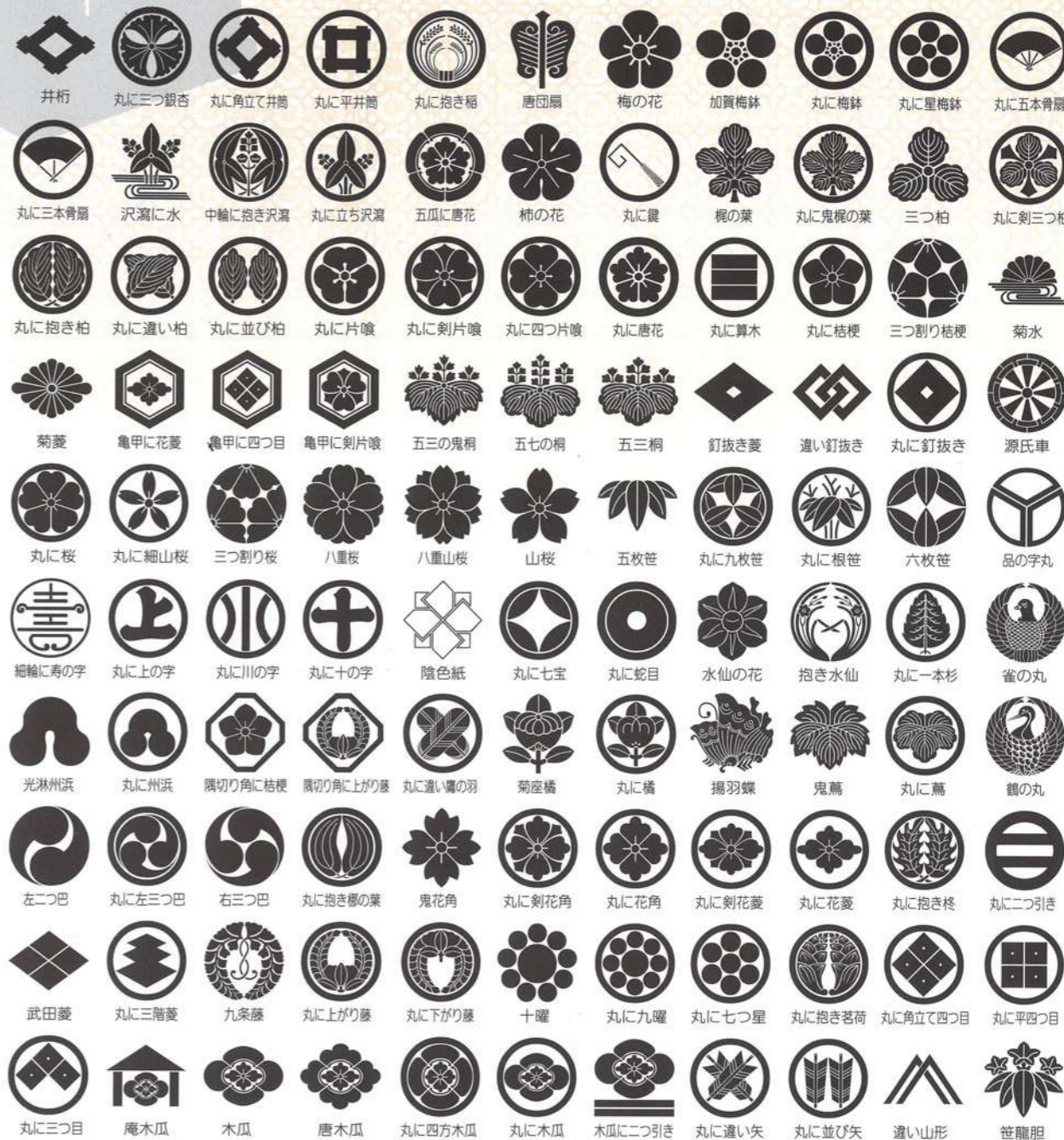
●七回忌は何年後になるの？

七回忌の法要は亡くなった年も含めて7年目です。亡くなった年に「6」を足した年になります。死亡した翌年の同月、同日を一周忌(一回忌)といい、法要を営みます。一周忌以降は、亡くなった年も含めて数えることになるので、6年目が七回忌になります。

主な法要

亡くなった日を含めて	7日目	14日目	21日目	28日目	35日目	42日目	49日目	100日目	満1年目	満2年目	満6・12・16・・・満99年目
法事 (追善供養)	初七日 <small>しよなのか</small>	二七日 <small>ふたなのか</small>	三七日 <small>みななのか</small>	四七日 <small>よなのか</small>	五七日 <small>いつなのか</small>	六七日 <small>むなのか</small>	七七忌 <small>しちしちにちき</small>	百ヶ日	一周忌	三回忌	七回忌 十三回忌 十七回忌 二十回忌 二十五回忌 二十七回忌 三十三回忌
	忌中(中陰供養)						忌明けの法事 納骨、お返し 祭壇をかたづけ	法事を行う	三十三回忌か五十回忌を 「弔いあげ」といって、 法事を終わりにすることが ほとんどのようです。		

家紋



1 お墓を建てる墓所を決めます
(墓所をお持ちの方は3へ)

お墓を建てるには、まず建てる場所を決めなければなりません。実際に墓所をご見学いただき規則や環境等をご確認ください。

2 墓所の決定
<墓所・霊園使用のお手続き>

通常、墓所使用料・管理料を霊園に入金いただくことにより、正式なお申込となります。墓所の使用料・管理料の入金、必要書類などのご提出が確認されますと「使用許可書」が発行され、墓所使用権の取得となります。

3 ご検討

ご希望条件やご予算をお伺いし、納得いかれるまでご相談。墓石工事のご提案もさせていただきます。

4 お見積もり
石種・墓石型決定
墓石等の発注

使用する石の種類・形や価格、彫刻の内容など、ご不明な点は納得いくまでお尋ね下さい。

5 文字彫刻の内容確認

文字彫刻原稿を確認していただきます。文字に間違いがないかの確認と書体や彫刻位置も決定していただきます。

6 墓石建立

当店が責任を持って工事をいたします。工事完了後、担当者より完成をお知らせし、現地にてご確認いただけます。

7 お寺様にて開眼(建碑)法要・埋葬

法要・埋葬の手配もおまかせください。ご希望の日時が決まりましたら、お客様の担当にご一報下さい。安心して法要・埋葬が執り行なえるよう、充分なお打合せをさせていただきます。

通常、発注～完成まで約1～2ヶ月を要します。



国松石材店

墓石・霊園・オリジナル墓石・墓石デザイン・石材全般・仏壇・仏具

 **0120-64-1082**

本店 / 〒525-0032 滋賀県草津市大路1丁目2-28
TEL.077-562-2054 FAX.077-566-3511

展示場 / 〒525-0032 滋賀県草津市大路2丁目14-12
TEL.077-563-6017

<http://www.kunimatsu.com> **全優店** 全国優良石材店加盟店

